

関根喜美子

① 私はこの人吉くまの地に移り住んで約50年の一市民です
専門的なことは分かりませんが、しかしこの人吉くまの自然を愛
する一人として流水型ダムに関する環境影響について述べ
たいと思います。

② 川辺川は九州の山岳の山岳とくまを流れる溪流です
私は熊本出身で約50年前仕事で赴任し、大自然の美
しさに心魅かれ、この地に居つきました。この人吉くまは
私のオオの故郷となりました。

③ この豊かな自然の中で、^{昔の頃}蘇磨川や川辺川でのキャンプやカヌーの
水遊びも体験しました。近年はコナ禍や、昔の大
洪水と続き、被災も、それどころではありませんでした。

④ しかし、昨年秋生活もやると決りつき、夕（ボツ）に紅葉
を鑑み、五木村を訪ねました。頭山より約8km先の白
滝公園まで足をのびました。山の岩肌には映える見事な
紅葉とその足元を流れる清らかな川の流水に接し、本当に
心、いやされました。又舟緑の頃に染みはめと思いた
から家路に着きました。心癒はさした一日となり、
この経験により、人間にとって豊かな自然は本当に
かけがえのない大切なものと改めて実感しました。

⑤ 今、国が行おうとしている川辺川ダム建設は、緑深い山々に
囲まれた清らかな溪流に高さ108m、幅300mの巨大な
コンクリートの人工物を作ることです。
想像して下さい。美しい山深い谷川に幅300mの
数十階建ての建物が突然現れる姿を。そして貯水した
場合、五木村の旧中心部で水没する情景を。景色は一変し、
これは自然破壊そのものではな^いか。森はそっとしま
した。

木が愛する

⑥ 聞くところによると 建設予定の川辺川ダムは、流水型ダムとしては日本にはまだない巨大ダムとか。
 流水型ダムは普段は水をためない為、貯留型だより旧ダム建設より水質や環境への負荷が少ないとおっしゃるが、流水型ダムは実例が少ない上、川辺川に計画するダムは全国最大規模なだけに、増水後の環境への影響は未知数と言われている。これを安心出来ません。悪影響が出てからでは遅いのです。

⑦ 元々川は自然の流れがあって初めて浄化され、生き物たちが生息できるのです。巨大な構造物を作り川をせき止めて、普段は水をためが「あしず」流すから大丈夫だ。なんて、これは人間の勝手な考えです。自然に大きな手を加えて生き物たちに悪影響を与えなければなりません。流しをせき止められ、土砂も比り水質も変化し、大きな影響を与えます。

⑧ 巨大な人工物で水をせき止めて、自然を悪化させた例で思い出すところがあります。1999年 柳川と所沢川に2つの枚の鋼板によって締め切られ、瀬早湾の干拓事業の潮受け堤防です。その結果、いさや湾、有明海は赤潮や貧酸素水塊が発生するおに柳川、早の海は瀕死の状況に追い込まれました。機軸問題が発生してと勇いいます。

⑨ 建設予定の川辺川ダムは、大雨の時は水を貯めることと、大洪水で証明が、川辺川と球磨川の合流地点、第4橋りょうの所で数万坪の貯水が防ぎ、ダム化し、その後決壊、人吉の街は水にのめられまし。大水害が起ったのです。ダムに水がたまらな放たれ、大量の水が一気に溢れ、災害に繋がります。

⑩以上 → 自然を感し

ダムは決して私たちの命と暮らしを守りものではない
逆に洪水を引き起こす危険性を持っていて、

それに、2100の現在地球温暖化により、地球の自然は
壊れ続けられています。中でも災害大国の日本は必死の状
態と言っても過言ではないでしょう。私も何数年生きてきた
近年の自然災害の多さを実感し、うなえています。

そこで今私達がやるべきことは、これ以上自然破壊
をしない様、力合わせて守ることではないでしょうか！
傷ついた山野、川や海を本来のあるべき姿にもどす
努力とすべしではないでしょうか。ダムは止めて自然を
守り、未来ある子供たちに手渡すように

~~それは私に強く願っています~~
それが、今を生きる私達の使命と考えます。

関根喜美子